

# RCMS 制作ガイド

---

RCMSで構築する際の推奨環境、スマートフォン用の設定、レスポンシブの設定やTIPSなどをまとめた資料です。

## 01 はじめに

### 01-01 : 推奨環境

## 02 テンプレートのカスタマイズ（テンプレート編集）

### 02-01 : カスタマイズするテンプレートの追加

## 03 スマートフォン対応(レスポンス対応しない場合)

### 03-01 : サイト全体の設定

### 03-02 : ページの設定

### 03-03 : コンテンツ毎の設定

### 03-04 : ヘッダフッタの設定

### 03-05 : CSS設定箇所

### 03-06 : スマートフォン用TIPS

## 04 レスponsive対応

### 04-01 : サイト全体の設定

### 04-02 : 自由HTMLでコンテンツを作成する場合

### 04-03 : ヘッダフッタの設定

### 04-04 : レスponsiveで使用するTIPS

## 05 組込みの際のTIPS

### 05-01 : jQueryを使用する際のコンフリクト回避方法

### 05-02 : よく使用するSmartyタグ

### 05-03 : helpに載っていないパラメーター一覧（ページ構成で指定）

※記載内容に変更がはいる可能性がありますので、Web制作時に当社まで最新版の資料確認をお願い致します。

はじめに

---

01

## ■ 文字コード：UTF-8

## ■ 対象ブラウザと対応機種

### PCからの利用

- Internet Explorer 11 以降(6,7,8,9,10でも動作しますが、保証しておりません。)
- Mozilla Firefox 最新版
- Safari 最新版
- Google Chrome 最新版

※それぞれ最新版を推奨します。

### スマートフォン

- iOS4以降のSafari （それ以外のブラウザでも動作しますが、保証しておりません。)
- Android2.3以降のデフォルトブラウザ （それ以外のブラウザでも動作しますが、保証しておりません。また、機種依存の不具合によっては対応しかねる場合があります。)

### フィーチャーフォンからの利用

XHTMLが閲覧できる端末に対応しております。

- DoCoMo FOMA(初期の2001,2002,2101以外)
- au WAP2.0ブラウザ搭載端末
- SoftBank W型、3GC型

## テンプレートのカスタマイズ

---

HTML/CSSの知識があれば、テンプレートをカスタマイズすることにより、自由にデザインを変更することができます。

02

## 02-01 : カスタマイズするテンプレートの追加

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞ページ構成＞各ページの「設定」）

ページ設定編集

サイト基本設定 >> ページ構成 >> ページ一覧 >> ページ設定編集

基本設定 コンテンツ設定 配置 CSS編集

日本語 (作成済) 英語 (未作成) 翻訳者へ依頼する

※必須 携帯用表示順はページ内で小さい順に並びます。

メインコンテンツ設定

1 モジュール

2 コンテンツ

3 テンプレート

コンテンツ ※  
変更するとページがうまく動かなくなる場合がありますので、なるべく変更しないでください。

問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ

「サイト基本設定＞ページ構成＞（各ページ）設定」でカスタマイズしたいテンプレートの種類を確認します。

### ▼ 管理画面（デザイン＞テンプレート編集）

テンプレート一覧

デザイン >> テンプレート編集 >> テンプレート一覧

通常はシステム側の用意されたテンプレートが利用されますが、カスタマイズもできます。テンプレートのマニュアルはこちら

カスタマイズする

1 モジュール

2 コンテンツタイプ

3 テンプレート

お問い合わせ

お問い合わせ

お問い合わせ(入力)

適用範囲

全てのページで適用 TOP サイトに関するお問い合わせ

あるページで使うモジュールだけテンプレートをカスタマイズする場合に設定してください。

デバイス

PC用 モバイル用 スマートフォン用 JSON用

追加する

「サイト基本設定＞ページ構成＞（各ページ）設定」で確認したテンプレートをプルダウンで選択します。

- 4 テンプレートを全てのページで適用したい場合に選択します。
- 5 特定のページで適用したい場合、適用したいページを選択します。
- 6 ページ毎ではなく問い合わせやアンケート毎にテンプレートを変えたい場合、適用したいタイトルを選択します。  
複数の「問い合わせ」や「アンケート」を同ページで表示し、タイトル毎にデザインが異なる場合等に使用。
- 7 適用したいデバイスを選択します。

## スマートフォン対応

---

PCとスマートフォンで別のHTMLでサイト表示する

03

## 03-01 : サイト全体の設定

PCページをベースにスマートフォンページを制作します。スマートフォンページを制作するためには、「**スマートフォン向けページを利用する**」にチェックを入れる必要があります。チェックが入っていない場合は、スマートフォンでサイトを閲覧するとPCページを表示します。

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞サイト管理）

サイト管理

サイト基本設定 >> サイト管理

サイト設定 メッセージ設定

共通

■ 共通	
サイトTITLE	TITLEタグなどに入力されるサイトの名前です。
管理者メール	当サイトから送信されるメールの送信元などに使われます。

モバイルでテーブルタグ変換する ☒

スマートフォン向けページを利用する ☒

スマートフォン向けのページを表示したい場合は、チェックを入れます。

TOPはスマートフォンページを表示したいけど、下層はPCページを表示させたい。。

特定のページのみPCページを表示するには、カスタマイズ（有償）にて対応可能です。お気軽にご相談ください。



## 03-02 : ページの設定

ページ毎にスマートフォンページを「表示する」or「表示しない」を、各ページの設定から行えます。

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞ページ構成＞各ページの「設定」）

ページ設定編集

ページ追加

コピー

サイトを確認

サイト基本設定 >> ページ構成 >> ページ一覧 >> ページ設定編集

基本設定

コンテンツ設定

配置

CSS編集

日本語 (作成済) 英語 (作成済) 翻訳者へ依頼する

※必須

基本設定

ページ名 ※	<input type="text" value="会社案内"/> (ページID:1000014) <small>📌 わかりやすい名称を設定しましょう。</small>		
ディレクトリ名(URL)	http:// <input type="text" value="http://i.r-cms.biz/"/> .r-cms.biz/about_us/	<small>📌 4階層まで設定することができます。 http://<input type="text" value="http://i.r-cms.biz/[1階層目]/[2階層目]/[3階層目]/[4階層目]/"/>/</small>	
	ディレクトリ名 (エイリアス)	<input type="text"/>	
	転送先URL	<small>📌 /example/やhttp://www.example.com/のように入力してください。</small> <input type="text"/>	
親ページ ※	TOP ▼		
段組・レイアウト ※	2段組左メイン ▼		
閲覧権限	<div><input checked="" type="radio"/>制限しない <input type="radio"/>制限する <input type="radio"/>制限する(パスワード入力必須)</div> <div>選択なし 管理者 記事編集権限 OB会員</div>		
表示設定	<div><input checked="" type="checkbox"/>サイトマップ <input checked="" type="checkbox"/>メニュー <input type="checkbox"/>ヘッダサブメニュー <input checked="" type="checkbox"/>フッターメニュー <input checked="" type="checkbox"/>有効 <input checked="" type="checkbox"/>携帯 <input checked="" type="checkbox"/>スマートフォン</div> <div><input type="checkbox"/>スマホアプリ <input type="checkbox"/>JSON <input type="checkbox"/>ヘッダフッタ非表示 <input type="checkbox"/>サイトマップリスト表示</div>		
メタ情報	METAタイトル	<input type="text"/>	
	META説明文	<input type="text"/>	
	METAキーワード	<input type="text"/>	

スマートフォンページを表示する場合は、チェックを入れます。

スマートフォンのチェックを外した状態で、スマートフォンからアクセスすると、下記のようなメッセージが表示されます。



#### ▼ テンプレートの種類

モジュール:共通 コンテンツ:共通 テンプレート:403 Forbidden not for Mobile

## 03-03 : コンテンツ毎の設定

ページに設定しているコンテンツ毎に、スマートフォンページに「表示する」or「表示しない」を、各ページの設定から行えます。メインコンテンツは主機能のため、出し分けることができませんので、スマートフォンで表示させたくない場合は、テンプレートの記述を空にしてください。

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞ページ構成＞各ページの「設定」）

ページ設定編集

サイト基本設定 >> ページ構成 >> ページ一覧 >> ページ設定編集

基本設定 | コンテンツ設定 | 配置 | CSS編集

日本語 (作成済) | 英語 (未作成) | 翻訳者へ依頼する

※必須: 携帯用表示順はページ内で小さい順に並びます。

メインコンテンツ設定

コンテンツ: 記事 >> 一覧 >> 一覧用

パラメータ: help

独自タイトル:

携帯・表示順: 0 ☐ JSON

サブコンテンツ設定

No	コンテンツ設定	行動
1	コンテンツ: 記事 >> カテゴリー一覧 >> パラメータ: topics_id=9 help 独自タイトル: 携帯・表示順: 0 <input checked="" type="checkbox"/> 携帯 <input checked="" type="checkbox"/> スマートフォン <input type="checkbox"/> スマホアプリ <input type="checkbox"/> JSON	削除する

### ▼ 管理画面（コンテンツ更新＞自由HTML）

自由HTML編集

コンテンツ更新 >> 自由HTML >> 自由HTML一覧 >> 自由HTML編集

自由HTML一覧 | カテゴリー一覧

新規作成

HTML 編集 | 閲覧・編集制限

タイトル:

カテゴリ: 未分類

表示設定: ☒ サイトのデザインを引き継ぐ ☐ PC版で使用する ☐ 携帯版で使用する ☒ スマートフォン版で利用する

Smarty: 無効にする

### ▼ 管理画面（デザイン＞テンプレート編集）

テンプレート編集

テンプレートの種類: モジュール:記事 コンテンツ:一覧 テンプレート:一覧用

適用範囲: 会社案内 デバイス: スマートフォン用

更新日時: (新規追加) 更新者:

ブロック名: \$smarty.capture\_ 半角英数字

名前を反映させる ☐ バイパスしない ☐ 検索  =>  置換  全て選択

通常はシステム製の用意されたテンプレートが利用されますが、カスタマイズもできます。テンプレートのマニュアルはこちら

追加する

▲ テンプレートの記述を空にした状態

- 1 スマートフォン : スマートフォンに表示する場合は、チェックを入れます。
- 2 携帯・表示順 : 数値の小さい順に並びます。携帯とスマートフォンは共通です。  
※ PCは「配置」で配置した順に並びますが、携帯とスマートフォンは、「配置」の配置順が適用されませんので、必ず並び順を入力してください。
- 3 スマートフォン版で利用する : スマートフォンで利用する場合はチェックを入れます。  
※ PCとスマートフォンで内容が異なる場合は、PC用とスマートフォン用の自由HTMLを作成してください。

## 03-04 : ヘッダフッタの設定

スマートフォン用のヘッダフッタをカスタマイズするためには、スマートフォン用のヘッダフッタを使用する設定が必要です。

### ▼ 管理画面（デザイン>ヘッダフッタ>smartphone 用）

管理画面（デザイン>ヘッダフッタ>smartphone 用）

デザイン >> ヘッダフッタ >> ヘッダフッター一覧

pc 用

■ top 用

ヘッダ (HEADタグなど)	[編集]	titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
ヘッダ (サイト上部)	[編集]	サイト内のヘッダ部分です。FLASHを配置するなど自由にお使いください。

smartphone 用

このサイトは、デフォルトのページヘッダ・フッタを使用しています。  
この機能はHTMLのわかる方向けの機能になります。  
独自のページ・フッタの作成を行いますか？

☒ はい

smartphone 用		
1	ヘッダ (HEADタグなど)	[編集] titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
2	ヘッダ (サイト上部)	[編集] サイト内のヘッダ部分です。FLASHを配置するなど自由にお使いください。
3	グローバルメニュー	[編集] メニューに載せる設定のページが表示されます。
4	ぼんくずリンク	[編集] 画面の位置関係を示すリンクです。いない場合はデザインのCSSで消すことをお勧めいたします。
5	フッター	[編集] フッタ部分です。Copyrightなどを配置します。rcms_editionは残してください。

### ▼ RCMSデフォルトHTML

```
1 <!--%head%-->
  <body>
    <div id="container">
      2 <!--%header%-->
      3 <!--%navi%-->
      4 <!--%footpath%-->
      5 <!--%mobile_html%-->
    </div>
  </body>
```

削除できません。

ヘッダフッタを含めたすべての要素が入ります。

ページに設定したコンテンツが入ります。

※ スマートフォンの場合は、<div id="container"> </div>内に、ヘッダ～フッタのソースと、ページに設定しているコンテンツが入ります。  
詳細なソースについては「sp\_html」の「html」をご参照ください。

### ▼ レイアウトをカスタマイズした場合

RCMS-DesignGuid\_レイアウトのカスタマイズ内  
「01-04 : レイアウトの説明 (SP)」をご参照ください。

## 03-05 : CSS設定箇所

スマートフォン用のCSSは、ファイルマネージャーにCSSファイルをアップロードして、「smartphone 用ヘッダ（HEADタグなど）」などに設定します。

### ▼ 管理画面（デザイン> ヘッダフッタ）

smartphone 用		
ヘッダ（HEADタグなど）	[編集]	titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
ヘッダ（サイト上部）	[編集]	サイト内のヘッダにFLASHを配置するなど自由にお使いください。
グローバルメニュー	[編集]	メニューに載せる設定のページを設定します。
ばんくずリンク	[編集]	画面の位置関係を示すリンクです。いらねえリンクのCSSを設定します。
フッター	[編集]	フッタ部分です。Copyrightなどを配置します。rcms_editorは別

### ▼ 管理画面（デザイン> ヘッダフッタ> smartphone 用ヘッダ（HEADタグなど））

必要に応じてSmartyで分岐をかけてCSSを設定してください。

ヘッダフッタ編集

デザイン >> ヘッダフッタ >> ヘッダフッタ一覧 >> ヘッダフッタ編集

ヘッダ（HEADタグなど）

javascriptなどで{ }を使用する場合は、その部分を{literal} {/literal}で囲むようにしてください。

☐ 色を反転させる | ☐ ハイライトしない |  検索 |  =>

```
1 <html>
2 <head>
3 <title><!--%title%--></title>
4 <meta name="Keywords" content="<!--%keywords%-->" />
5 <meta name="Description" content="<!--%description%-->" />
6 <meta name="viewport" content="width=device-width,initial-scale=1.0,minimum-scale=1.0,maximum-scale=1.0" />
7 <link rel="stylesheet" href="/js/jqueryMobile/1.3/jquery.mobile-1.3.1.min.css" />
8 {if $page_sysnm eq "top"}{* トップ *}
9 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/files/user/sp/common/css/style.css">
10 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/files/user/sp/css/top.css">
11 {else}
12 <link rel="stylesheet" type="text/css" href="/files/user/sp/common/css/style.css">
13 {/if}
14 <script src="//www.google.com/jsapi"></script>
15 <script src="//ajax.googleapis.com/ajax/libs/jquery/1.10.2/jquery.min.js"></script>
16 <script>{literal}
17 $(document).bind("mobileinit", function(){
18 //apply overrides here
19 $.extend( $.mobile , {
20 ajaxEnabled: false,
21 });
22 });
23 {/literal}</script>
24 <script src="/js/jqueryMobile/1.3/jquery.mobile-1.3.1.min.js"></script>
25 <style>{literal}
26 img {max-width: 95%;}
27 {/literal}</style>
28 </head>
```

## 03-06 : スマートフォン用TIPS

スマートフォンの組み込みの際に、役立つパラメータなどをご紹介します。

### ■ ?mobile\_preview=2 : パソコンでスマートフォンページを表示する

スマートフォンで確認したいページのURLの後ろに [?mobile\_preview=2] を付けると、パソコンでスマートフォンページの確認ができます。最終確認は必ず実機で行ってください。

【例】

[https://www.r-cms.jp/?mobile\\_preview=2](https://www.r-cms.jp/?mobile_preview=2)

※ [?mobile\_preview=1] にするとモバイルページビューになります。

### ■ PC版への切替え

スマートフォン版からPC版を表示するときの記述方法です。

```
<li><a data-icon="star" href="javascript:if(confirm('PC版を閲覧しますか？')){location.href='/?SmartPhonePCView=1';}</a></li>
```

### ■ スマートフォン版への切替え

スマートフォンでPC版を表示後、スマートフォン版へ切り替えたいときの記述方法です。  
スマートフォンで一度PC版を閲覧した場合、キャッシュをクリアしないと、ブラウザを閉じてもスマートフォン版が閲覧できないため、設定しておくと便利です。

```
{if $is_SmartPhone_type eq 'Mobile'}  
  <div>  
    <a href="javascript:if(confirm('スマートフォン版を閲覧しますか？')){location.href='/?SmartPhonePCView=0';}</a>  
    <div>  </div>  
  </div>  
{/if}
```

※ PC版のヘッダなど任意の箇所に記述してください。

※ PC版に記述しないと表示されませんのでご注意ください。

※ 画像のファイルパスは任意のファイルパスに変更してください。



▲ スマートフォン版のフッタ



▲ スマートフォンでPC版を表示した時の画面

## レスポンス対応

---

レスポンス対応する場合は、OneSourceとなりますので、PC表示のみ  
使用します。

04

## 04-01 : サイト全体の設定

レスポンスについては、PCページを表示しますので、「スマートフォン向けページを利用する」にチェックを入れる必要はありません。

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞サイト管理）

サイト管理

サイト基本設定 >> サイト管理

サイト設定 メッセージ設定

共通

■ 共通

サイトTITLE	<input type="text"/>	TITLEタグなどに入力されるサイトの名前です。
管理者メール	<input type="text"/>	当サイトから送信されるメールの送信元などに使われます。

モバイルでテーブルタグ変換する ☒

モバイルページで自動変換するかどうか ☐

スマートフォン向けページを利用する ☒

スマートフォン（iPhoneなど）で表示する際にスマートフォン用の画面をデフォルトで出すかどうかを設定します。チェックを入れるとデフォルトでスマートフォン用の画面がでます。

レスポンスにする場合は、チェックを入れないでください。

TOPはレスポンスだけど、  
下層はPCとスマートフォンで別の  
HTMLを表示させたい。。。

特定のページのみレスポンス表示するには、カスタマイズ（有償）にて対応可能です。お気軽にご相談ください。

## 04-02：自由HTMLでコンテンツを作成する場合

表示設定の「**スマートフォン版で利用する**」のチェックを入れる必要はありません。

### ▼ 管理画面（コンテンツ更新＞自由HTML）

コンテンツ更新 >> 自由HTML >> 自由HTML一覧 >> 自由HTML編集

自由HTML編集

自由HTML一覧 カテゴリー一覧

[空コンテンツとして先に追加]トピックス1

HTML 編集 閲覧・編集制限

日本語 (作成済) 英語 (未作成) 翻訳者へ依頼する

タイトル	[空コンテンツとして先に追加]トピックス1
カテゴリ	未分類 ▼
表示設定	<input checked="" type="checkbox"/> サイトのデザインを引き継ぐ <input checked="" type="checkbox"/> PC版で使用する <input type="checkbox"/> 携帯版で使用する <input type="checkbox"/> <b>スマートフォン版で利用する</b>
Smarty	無効にする ▼
使用ページ	トピックス1

チェックを外す

ソース 画像を記事に貼り付ける リンク挿入/編集 フォント 色 背景色

**A** **B** **I** **U** **Code**

このコンテンツは自由HTMLというモジュールで暫定的に追加されたコンテンツです。  
後で内容の編集を行ってください。



## 04-03 : ヘッドフッタの設定

スマートフォン用のヘッドフッタは読み込まれないため、PC用のヘッドフッタが適用されます。

### ▼ 管理画面（デザイン>ヘッドフッタ）

デザイン >> ヘッドフッタ >> ヘッドフッター一覧

 ヘッドフッター一覧

ファイルマネージャ

更新履歴

ヘッド画像

pc 用

■ top 用

ヘッダ (HEADタグなど)	[編集]	titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
ヘッダ (サイト上部)	[編集]	サイト内のヘッダ部分です。FLASHを配置するなど自由にお使いください。
グローバルメニュー	[編集]	メニューに載せる設定のページが表示されます。
フッタ	[編集]	フッタ部分です。Copyrightなどを配置します。rcms_editionは残してください。

■ contents 用

ヘッダ (HEADタグなど)	[編集]	titleタグ、METAタグなどの設定を行います。
ヘッダ (サイト上部)	[編集]	サイト内のヘッダ部分です。FLASHを配置するなど自由にお使いください。
グローバルメニュー	[編集]	メニューに載せる設定のページが表示されます。
ばんくずリンク	[編集]	画面の位置関係を示すリンクです。いない場合はデザインのCSSで消すことをお勧めいたします。
フッタ	[編集]	フッタ部分です。Copyrightなどを配置します。rcms_editionは残してください。

#### カスタマイズをやめる

🔔: 特に変更が必要ない場合はカスタマイズをしない状態にしておくことをお勧めいたします。

smartphone 用

このサイトは、デフォルトのヘッダ・フッタを使用しています。  
この機能はHTMLのヘッダ・フッタの機能になります。  
独自のヘッダ・フッタの作成を行いますか？

はい

使用しません

## 04-04 : レスポンシブで使用するTIPS

デバイスごとに異なる記述(HTML、CSSファイル、JSファイルなど)を適用する方法をご紹介します。

- **is\_SmartPhone\_type eq 'Mobile'** : スマートフォンに適用したい場合に使用します。
- **is\_SmartPhone\_type eq 'Tablet'** : タブレットに適用したい場合に使用します。

### ▼ 記述例

```
{if $is_SmartPhone_type eq 'Mobile'}
```

スマートフォン用

```
{elseif $is_SmartPhone_type eq Tablet}
```

タブレット用

```
{else}
```

PC用

```
{/if}
```

## 組込みの際のTIPS

---

05

## 05-01 : jQueryを使用する際のコンフリクト回避方法

RCMSでは、jQueryとprototype.jsを、共存させているため、コンフリクトを回避するための方法をご案内いたします。

①を推奨しておりますが、必要に応じて②、③も組み合わせて実装してください。

### ① カプセル化する (推奨)

```
<script type="text/javascript">  
  $(document).ready(function)  
</script>
```



```
<script type="text/javascript" >  
  (function($) {  
    $(document).ready(function)  
  })(jQuery);  
</script>
```

### ② 「\$(」もしくは「\$.」は「j\$」に置き換える

```
<script type="text/javascript">  
  $(document).ready(function)  
</script>
```



```
<script type="text/javascript">  
  j$(document).ready(function)  
</script>
```

### ③ 「ヘッダ (HEADタグなど) 」に記述している、「default.js」を「default.v2.js」に変更する

```
<script type="text/javascript" src="/js/default.js"></script>
```



```
<script type="text/javascript" src="/js/default.v2.js"></script>
```

## 05-02 : よく使用するSmartyタグ

- ※自由HTMLでSmartyタグ使用するとき、Smartyの設定を「有効にする」を選択してください。

- Javascriptなどで{ }を使用する場合、{literal} {/literal}で囲む

※ {literal} {/literal}で囲まずに記述した場合は、適用しているページでエラーが起きてページが表示されません。

```
{literal}  
<script>  
    $(function() {  
        $("#side").css("display","none");  
    });  
</script>  
{/literal}
```

- {headblock}{/headblock} で囲むと、<head>内に読み込まれます。

【例】テンプレートや自由HTMLのなかにcssを書く

```
{headblock}  
{literal}  
    <style type="text/css">  
    <!--  
    .h2 { margin: 10px;}  
    -->  
    </style>  
{/literal}  
{/headblock}
```

- {bodystart}{/bodystart} で囲むと、<body>直後に読み込まれます。

【例】テンプレートや自由HTMLにbodyの最初に読み込みたいソースを書く

```
{bodystart}  
<body>の直後に読み込まれます  
{/bodystart}
```

- {bodyend}{/bodyend} で囲むと、</body>直前に読み込まれます。

【例】テンプレートや自由HTMLにbodyの最後に読み込みたいソースを書く

```
{bodyend}  
<body>の直前に読み込まれます  
{/bodyend}
```

### ▼ 管理画面 (コンテンツ更新 > 自由HTML > 自由HTML編集)

自由HTML編集 自由HTML追加

コンテンツ更新 >> 自由HTML >> 自由HTML一覧 >> 自由HTML編集

自由HTML一覧 カテゴリ一覧

新規作成

HTML 編集 閲覧・編集制限

タイトル	<input type="text"/>
カテゴリ	未分類 ▼
表示設定	<input checked="" type="checkbox"/> サイトのデザインを引き継ぐ <input checked="" type="checkbox"/> PC版で使用する <input type="checkbox"/> 携帯版で使用する <input type="checkbox"/> スマートフォン版で利用する
Smarty	有効にする ▼
使用ページ	使用しているページはありません

Smarty 有効にする ▼

## 05-03 : helpに載っていないパラメータ一覧（ページ構成で指定）

helpには記載していない、パラメータと使用方法をご案内します。パラメータの指定は「ページ構成＞（各ページ）設定」に設置している、各コンテンツの「**パラメータ**」に指定します。使用できるパラメータはモジュール毎に異なりますので、ここでご紹介していないパラメータについては、「**help**」をクリックしてご確認ください。

### ■ **no\_div\_contents** : RCMSで自動に付与されるdivがつかなくなります（PC用）

指定方法 : no\_div\_contents=1

※ divがつかなくなるのはPCのソースのみです。

※ メインコンテンツでは使用できません。

### ■ **no\_div\_contents\_sp** : RCMSで自動に付与されるdivがつかなくなります（スマートフォン用）

指定方法 : no\_div\_contents\_sp=1

※ divがつかなくなるのはスマートフォンのソースのみです

※ メインコンテンツでは使用できません。

### ■ **device:デバイス名[cnt]** : 一覧ページでの表示数をデバイスごとに設定できます

【例】ガラケー3件、スマホ2件、pclは10件表示にしたい場合

device:mobile[cnt]=3&device:smartphone[cnt]=2&cnt=10

※デバイスごとの指定がなければ、通常のcntの値が適用されます。

device:mobile[cnt]=3&cnt=10

と設定すると、PCとスマホは10件表示になります。

### ■ **好きなパラメータ名** : 自由にパラメータの値を設定できます

使用するシチュエーション : ページ構成で同じテンプレートを複数設定しているが、テンプレート毎に異なるHTMLを適用したい、など

【ページ構成での設定】

mmflag=1

【テンプレートの記述】

```
{if $module.param.mmflag == 1}  
  mmflag が 1 だったら表示したいソース  
{/if}
```

※他のパラメータ名と絶対に重複しないような名前にしてください

### ▼ 管理画面（サイト基本設定＞ページ構成＞各ページの「設定」）

モジュール ※	記事
コンテンツタイプ ※ テンプレート	一覧 一覧用
パラメータ	no_div_contents=1 <a href="#">設定</a> <a href="#">help</a>
独自タイトル	
携帯・表示順:	0 <input type="checkbox"/> JS
メモ:	

使用できるパラメータはコンテンツ毎に異なります。「**設定**」もしくは「**help**」をクリックして確認してください。